



CL- I

目標管理 I

<成長支援>

浅香 えみ子

目標管理の目的

1. 組織と個人の目標を達成すること
2. 目標に向かう過程に関与して、組織と個人を成長させること

そのための方法が目標管理です

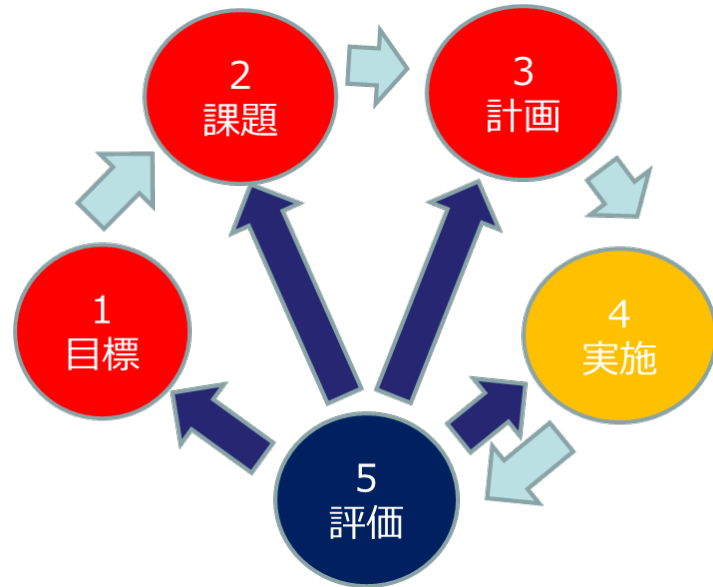
レベルの上昇と目標管理の変化

- 目標管理の主体は組織と個人であることは変わりありません
- レベル-新人では、指導を受けながらその過程を進みます
- レベル- I では、管理の主体は個人（あなた）です
- 全ての過程を的確に進める上では、ポイントごとに支援を活用しましょう
- 目標設定において、組織役割が増えてくるため
組織の目標に寄与するボリュームが少し増えます

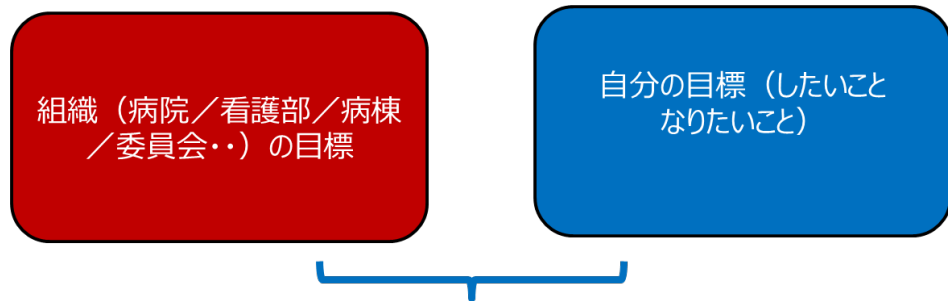
目標管理のメリット

- 完全独り立ちにはもう少しですが、自分の行動を統制しながら業務を遂行するところです。
そろそろ、リーダーの役割を始める方もいますね。
- 卒後3年以降になると、自分の進むべき方向性を考え始める方もいます。
- 知識・技術・経験などの蓄積の在り方を考え、行動化する上で目標管理手法が有効です。

目標管理の手順

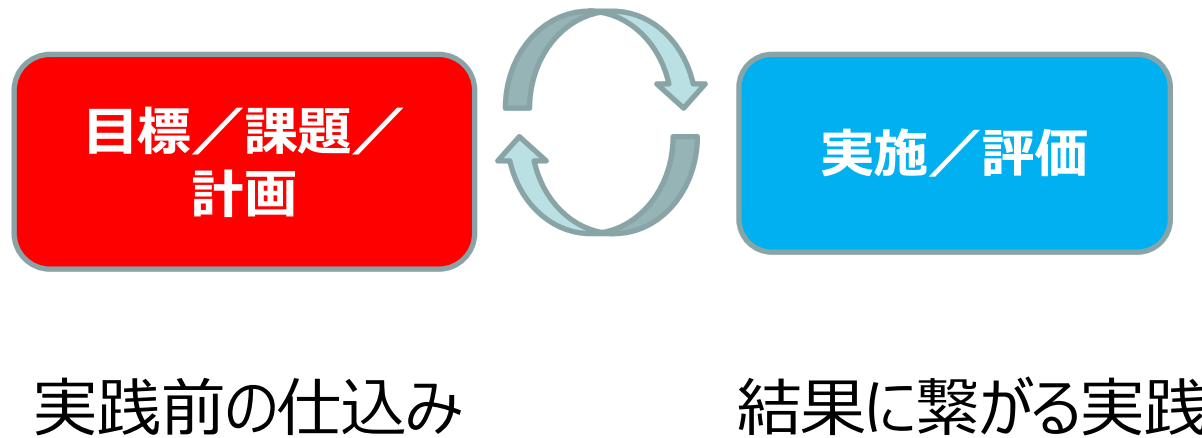


- 目標の設定か全5ステップのサイクルを回し、組織と個人（あなた）の目標を達成し、その過程で成長を図ります。
- 目標設定に自分の考えを反映するウエイトが増えてきます。一方、組織内の役割が増え組織への寄与度が高まり、双方の擦り合わせに重点が置かれるようになります。



目標管理をセルフコントロールするために

- 目標管理は大きく分けて2つのフェイズがあります。



頑張れる目標

目標／課題／
計画

- ・キャリアアンカーの存在
- ・モデルナースの存在
- ・役割

組織役割としての目標要素に自分のニーズを具体的に組み込めるとやる気が高まります
常に頭の中に期待・希望が目標にあると、日々の業務（経験）の全てが、目標達成行動になる

結果が見える評価

実施／評価

達成度が明確に確認できる

自分で結果が評価できる

実践－評価のサイクルの数だけ課題
クリアーに近づく

「できたーできない」の判断がしやすい評価指標は自己評価を可能にし、
他者の評価を待たずに進むことができる
改善の自由度が生まれる
進捗がわかるので、自分のこととして対応できる
過程のセルフコントロール化

目標と評価指標



測定可能な評価にするためです

目標は成果を表す記述が必要です
そして、可視化できるもので表しましょう

NGワード

理解する	保証する	十分に
取り組む	把握する	迅速に
知る	管理する	丁寧に
分かる	協力する	看護師らしく
取り組む	共有する	満足な

理解する (理解した人ができる行動) ⇒説明できる

十分に (当該事象の) ⇒構成要件の全項目

協力する (協力したことで見える行動) ⇒●●をする

目標と評価指標

目標記述の構成（5W2Hの中から、同定されるWho Whyを省いた）

何を / いつまでに / どのように / どの程度 / どこで

行うかを明記します

例

病棟での輸血投与の手技を8月までに、指導を受けながらマニュアル通りの実践を15分以内で実施できるようになる

例

外来において入院前オリエンテーションを患者パスを用いて、一人で所定の30分以内に行う

目標と評価指標

病棟での輸血投与の手技を8月までに、指導を受けながらマニュアル通りの実践を15分以内で実施できるようになる

何を / いつまでに / どのように / どの程度 / どこで



評価指標

評価指標	評価結果	残された課題
病棟での	できた できない	できなかったこと
輸血投与の手技	できた できない	できなかったこと
指導を受けながら	できた できない	できなかったこと
マニュアル通りに15分以内に	できた できない	できなかったこと

目標管理の過程を通して自己コントロール感を持つ

- 目標をベースに日常の業務に目的意識をもって業務をします。
- 良くも、悪くも結果は自分にフィードバックされます。
- このサイクルは苦しい半分、楽しさ・喜び半分！
- 自律した看護師は皆このサイクルを回しています。
- サイクルの展開には解釈・判断に迷うことがあります。
管理者や先輩のアドバイスを適時求めます。

まとめ

- 目標管理の過程を自己主導で展開することで、主体的に自らの成長をコントロールできます。
- 自らのキャリアビジョンを考え始める方も出てきます。
- したいこと、なりたいものを目標設定の際に具体的に盛り込んでいきましょう。
- また、目標の達成評価を明確にすることで、進捗把握ができるようになり目標管理を自分のコントロール下に置くことができます。
- 目標／評価指標の設定は可視化された測定可能なもので記述します。